

平成 15 年（2003 年）2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 15 年 3 月 4 日（火）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	大浜 安史 (公明党)	1 教育行政について	<p>(1) 那覇新都心に「新都心小学校建設事業」(仮称)が予定されているが、計画内容について伺う</p> <p>これからの学校の施設は、環境に考慮した学校施設(エコスクール)が重要である</p> <p>那覇新都心には、平成 10 年に開校され、平成 12 年にインテリジェントスクールの研究校として指定された、高度情報機能や太陽光発電や中水・雨水を利用するなど、環境に考慮したすばらしい学校施設(エコスクール)、県立那覇国際高校がある</p> <p>文部科学省は、平成 9 年よりパイロット・モデル事業を推進している</p> <p>新都心小学校について、文部科学省の指定を受け、エコスクールとする計画はないのか、当局の見解を伺う</p> <p>(2) 平成 15 年度、城北中学校校舎建設事業が計画されているが、環境に考慮した学校施設(エコスクール)のパイロット・モデル事業として計画されているのか。また、校舎改築のために、ことし、7 月に仮校舎としてプレハブ校舎を予定しているが、現在、野球・サッカー・バトミントン部等、13 部のクラブがある。学校現場では、空き教室を部室として利用しているが、部室専用のプレハブを設置してほしいとの声がある</p> <p>当局の見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 環境行政について	<p>(3) 平成14年度補正予算と平成15年度予算で小中学校の普通教室に、クーラーの設置を予定しているが、ことしは、何校を予定しているのか。他の学校の実施計画は、どのように考えているのか伺う</p> <p>また、首里地域にある大名小学校の普通教室のクーラー設置計画が予定されていないが、平成12年9月定例会の個人質問で質疑した際、普通教室のクーラー設置は、国の動向を見て検討したい、また、近隣の防音工事の実態を踏まえて、防衛施設局と調整の上、防音改造事業として検討したいとのことであった。その後検討したのか、また、全館普通教室のクーラー設置が無理であれば、最上階のクラス(4、5学年)の設置は可能なのか伺う</p> <p>(1) ことし念願であった那覇市・南風原町新ごみ処理施設が平成17年完成、平成18年4月供用開始を目指してスタートした</p> <p>環境教育のできる機能も含まれていると思うが、屋上緑化やビオトープ、新エネルギー(太陽光発電)も計画されているのか伺う</p> <p>(2) 「住宅用太陽光発電設置補助制度」について</p> <p>施政方針の中で本市として、「ゼロエミッション推進室」を設置し、資源循環型社会の構築を目指し、地球温暖化対策や資源の枯渇への対応として、自然再生エネルギーへの移行を目指し、「住宅用太陽光発電設置補助制度」を創設し、具体的な市民への支援と普及を図って行くとしていることは、すばらしいことである</p> <p>その内容について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 那覇市土地開発公社所有の大名児童館前の土地の利用について</p>	<p>那覇市土地開発公社が先行取得した塩漬け土地が首里大名町内にあるが、そこは、大名児童館の広場の土地であり、地域の皆さんは、自治会行事としての盆踊りや敬老会等で活用し、また、児童館も利用しており、多くの人が広く利用している。お年寄りや子供たちが楽しめるような広場、健康推進のための、グラウンドゴルフやミニサッカー場として利用できるよう施設整備をしてもらいたいとの声があるが、当局の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成15年3月4日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	永山盛廣 (市民の会)	<p>1 施政方針との関連について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>(1) 市町村合併のメリット・デメリットについて問う</p> <p>(2) 奥武山運動公園の野球場と陸上競技場の整備に向けた調査をするにあたっては、巨人等プロ野球球団のキャンプも誘致できる野球場の整備を考慮する必要があるのではないか</p> <p>(1) 小・中学校のジュニアゴルファー養成について</p> <p>学校での部活としての位置付けはできないか</p> <p>市主催のジュニアゴルフ大会は、開催できないか</p> <p>(2) 空手の養成強化について</p> <p>「空手」の発祥の地である沖縄。特に、首里手・那覇手・泊手の地である那覇市においては、特色ある学校教育の一環として部活の一つに位置づけ、小・中学校を対象に養成強化できないか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成15年3月4日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	屋良 栄作 (市民の会)	<p>1 幼保一元化について</p> <p>2 認可外保育園への対応について</p>	<p>(1) 幼保一元化を今後どの程度推進していくのか</p> <p>(2) 幼保一元化を推進していくのであれば、民間委託も一つの知恵だと考えるが、検討する考えはないか</p> <p>(1) 国の基準をクリアした認可保育園への公的補助は理解しやすいが、認可外保育園へ公的資金を投入できる根拠は何なのか</p> <p>(2) 市独自の基準を設ける必要はないか</p> <p>(3) 保育に欠けない児童について、その抱えている問題について、どう分析しているか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成15年3月4日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	宮國 恵徳 (自民クラブ)	<p>1 屋上緑化助成事業について</p> <p>2 那覇新都心地区新庁舎について</p>	<p>(1) 屋上緑化推進事業の目的と計画、そして助成の内容について説明を求める</p> <p>(2) 平成15年度一般会計予算の土木費の中に屋上緑化推進事業費が1,000万円計上されている 助成額限度ぎりぎり申請が受理された場合、どのくらいの建築物の工事が可能なのか</p> <p>(3) 助成の対象となる建築物には条件があるのか 例えば、モノレールの中から屋上が見える建物だけなのか。モノレール沿線より高いビルは対象に入らないのか 上記に挙げた以外にも、条件があるのか</p> <p>(4) 駅周辺とは、駅を中心にどのくらいの距離の範囲までか また、15カ所の駅周辺で、どのくらいの建築物が対象になると予想されるのか。全体数はどれくらいか</p> <p>(5) モデル地区に予定されている公共施設や地域住民との話し合いは開始していると思うが、市民の感触はどうなっているか伺う</p> <p>那覇新都心に建築中の新都心銘苅庁舎や消防庁舎、インキュベート施設等は、環境共生とコミュニティを強化した庁舎と聞いているが、太陽光発電、雨水利用、自然換気、屋上緑地などの環境に十分配慮された施設設計になっているのか伺う 特に、屋上緑化工事計画は詳細に説明を求める</p> <p>【答弁を求める者】 関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成15年3月4日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	宮城 宜子 (日本共産党)	福祉行政について	<p>(1) ひとり親家庭実態調査について問う 調査時期・調査方法・調査内容</p> <p>(2) 母子生活支援施設について問う 開所までの日程と進捗状況 母子生活支援施設建設に至るまでの那覇市母子会の果してきた役割は、大きなものがある 管理運営について、母子会への委託は考えられないか</p> <p>(3) ふれあいコール事業について問う 実施方法並びに地域との連携をどのように進めるか</p> <p>(4) 地域ふれあいデイサービスについて問う 実施初年度の開所数とスタッフの人数 平成14年度の開所数とスタッフの状況 今後の開所計画とスタッフの増員計画</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成15年3月4日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	当真 嗣州 (日本共産党)	<p>1 都市計画について</p> <p>2 文化経済について</p> <p>3 教育文化について</p>	<p>モノレール事業について</p> <p>(1) 8月開通が予定されているが、停電、事件、事故及び災害の時の対策はどうなっているか 開通に向けて人命救助の訓練はどうなっているか</p> <p>(2) 首里末吉町では、モノレールの試行運転中の振動被害の訴えが寄せられているが、対策はどうなっているか</p> <p>(3) モノレールのけたに関する電波障害と、走行中の電波障害が出ているが、対策はどうなっているのか</p> <p>那覇市伝統工芸館について</p> <p>(1) 伝統工芸館が、現在の場所に選定された経緯について説明を求める</p> <p>(2) 伝統工芸館への運営補助を増額し、現在の場所で運営することが必要ではないか</p> <p>(3) いま、市民生活が大変厳しい中で、新たに単独事業としてやり直すことは、税金の使い方として問題点が多いと思うが、どうか</p> <p>埋蔵文化財について</p> <p>(1) 埋蔵文化財の調査、保管、展示等の現状はどうなっているか</p> <p>(2) 早急に埋蔵文化財センターの建設をやるべきだと思うが、どうか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成 15 年 3 月 4 日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	上原章 (公明党)	<p>1 雇用対策について</p> <p>2 福祉行政について</p> <p>3 公園・道路行政について</p>	<p>(1) 平成 15 年度新規事業として、本市独自の「那覇市若年者トライアル雇用事業」を行う予定ですが、実施する事業主・求職者の条件、及びその推進方法と効果について伺う</p> <p>(2) 現在県は、600 人の雇用創出を目指し中高年を対象とした、緊急ジョブマッチング促進特別事業を推進しているが、その状況と本市の取り組みを伺う</p> <p>(3) 今後の雇用対策を充実させるため、専任職員を配置した雇用対策室が必要と思うが、当局の見解を伺う</p> <p>(1) 平成 15 年度、独居老人の健康状態や安否確認を目的とする「ふれあいコール事業」がスタートするが、その業務内容及び効果について伺う</p> <p>(2) 「ふれあいコール事業」のコール対象者に対する、緊急時の支援体制について伺う</p> <p>(1) 4 月開園予定の海軍壕公園が完成間近だが、1 日も早く利用したいとの声が多く、開園を早めることができないか、伺う</p> <p>(2) 海軍壕公園の開園に伴い、豊見城市と宇栄原団地側に新しい道路が開通するが、1,000 世帯を超える宇栄原団地側は、小学校や保育園等、児童生徒の多い地域であり、歩道の整備や信号機・カーブミラー等の交通安全面の総点検が必要と思うが、当局の見解を伺う</p> <p>(3) 海軍壕公園周辺や小禄南区画整理地域に沿った県道 7 号線バイパスにバスを運行させる必要があると思うが、当局の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成15年3月4日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	崎山 嗣幸 (市民・社社 ネット)	<p>1 給食調理員の委託化について</p> <p>2 職員の減額調整額の地域還元について</p> <p>3 政治家と企業献金について</p> <p>4 バス統合問題について</p>	<p>(1) 栄養士の業務である検収、検食の現状を伺う</p> <p>(2) 委託後、検収、検食の十分な対応と代替要員は、確保しているか</p> <p>(3) 県の栄養士は、県と代替要員の件で、調整が必要ではないか</p> <p>(4) 請負業者の調理員の業務と検収、検食の業務は、明確化しているか</p> <p>(1) 「商品券」の購入状況と職員の協力状況は、どうか伺う</p> <p>(2) 取扱店舗の職種状況は、どうなっているか伺う</p> <p>(3) 商工会議所や各業界の反応や期待感は、どうか伺う</p> <p>(4) 今後の取り組みの課題について、伺う</p> <p>企業違法献金事件が、宜野湾市長選挙に絡み発覚し、県民からひんしゆくをかっている 特に、公職選挙法は、地方公共団体と特別の関係にある者の寄附の禁止をしており、これは市長や議員、後援団体役員等が業者と結託し、癒着構造となり、金権腐敗をつくりだすことを防止するものである。さて、翁長市長の後援会では、たびたび「政経政策懇話会」を開催し、市長自ら講話し、その出席者はほとんど公共工事業者と聞いているが、癒着構造の温床にならないか、伺う また、市長の政治姿勢として、秘密主義ではなく透明性の高いガラス張りの市政を目指すのであれば、市民に向かって出席者、回数、場所を公表できないか、伺う</p> <p>バス統合問題はモノレール開通を目前に、困難な状況に直面しており、その問題点は何か伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	玉城 彰 (市民・社社 ネット)	<p>1 労働行政について</p> <p>2 市町村合併の取り組みについて</p> <p>3 機構改革について</p> <p>4 文化行政について</p> <p>5 教育行政について</p>	<p>市長は、施政方針の中で福祉・教育・環境を最重要分野として、事業の推進を図るとしているが、中小企業勤労者福祉サービスセンターの設立について、この間の経過と今後の考え方を伺う</p> <p>8市町村で「那覇市・南風原町・南部離島村合併任意協議会」が発足され、今後、合併に伴う諸問題について協議が進められていくと思うが、本市として合併ありきではなく、メリット・デメリット、財政の将来展望、事業計画、より良質な行政市民サービスの内容を適宜市民に公表し、幅広い市民の声を聴取する中で、選択肢として住民アンケート、投票を実施すべきと考えるが、当局の見解を伺う</p> <p>(1) 平成15年度から22課を選定して、グループ制が試行実施となるが職員の研修計画について伺う</p> <p>(2) 今後の昇格・任用のあり方について伺う</p> <p>(3) グループ制を導入することによって、現行の業務運営形態と統括・指示・命令系統がどのように変わるのか</p> <p>(4) グループ制導入に伴っての中高年職員のスキルアップ、活用策について伺う</p> <p>(5) 職場環境の急激な変化でメンタルケアの必要な職員への対処策について伺う</p> <p>(6) 昇格・任用基準を改めるのであれば職員に納得せしめる基準を定める必要があると思うが当局の見解を伺う</p> <p>(7) 実施に際しては、市職員労働組合とも十分議論し、合意形成を図るべきと考えるが、伺う</p> <p>市民文化の創造について「沖縄芝居の活性化と若手俳優の育成を図るため、沖縄芝居公演を支援する。」とあるが、具体的な支援策を伺う</p> <p>総合学習が実施されて1年余になるが学習テーマはどのようなものがあるのか、また、「方言」を取り入れる考えはないか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成 15 年 3 月 4 日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	湧川 朝涉 (日本共産党)	<p>1 障害児・者の支援費制度について</p> <p>2 学校給食の民間委託について</p>	<p>(1) 支援費制度になった場合、障害児と障害者の自己負担の総額と1人当たりの平均額及び自己負担が必要となる対象者の総数と割合について、在宅サービスと入所サービスにおいて、それぞれ説明を求める</p> <p>(2) 知的障害者の入所者にこれまで必要経費として認められていた「日用品費・年額 30 万円程度」が本人負担となり、月額 3 万円近い大幅な負担になる。この負担額への国や県の助成を求めるべきである また、市独自の助成も検討すべきと思う 市長の見解を問う</p> <p>(3) 障害児・者の実態と希望に添ったサービスを提供すべきだと思う。また、認定にあたっては、医学的援助・助言も出来るように、専門の医師を配置すべきだと思う 当局の見解を問う</p> <p>(4) 障害児・者ケアマネジメント従事者を配置し、相談支援体制を確立すべきだと思う 当局の見解を問う</p> <p>(5) 今回の支援費制度によって、障害児・者の自己負担が大幅に増える。市独自の利用料の減免制度を創設すべきである 市長の見解を問う</p> <p>(1) 民間委託の契約は請負か、労働派遣なのか。見解を問う</p> <p>(2) 「職安法施行規則第 4 条」と民間委託契約の内容との関係について、当局の見解を問う</p> <p>(3) 「職安法施行規則第 4 条」の第 1 号と民間委託の契約内容について、当局の見解を問う</p> <p>(4) 「職安法施行規則第 4 条」の第 2 号と民間委託の契約内容について、当局の見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 4歳からの幼稚園入学について</p>	<p>(5) 「職安法施行規則第4条」の第4号と民間委託の契約内容について、当局の見解を問う</p> <p>(6) 民間委託の契約内容は、学校給食法と文部省体育局長通知に違反する 当局の見解を問う</p> <p>児童福祉法の立場から、受け入れ幼稚園の施設と体制の充実が必要である 教育長と健康福祉部長、当局の見解と対応を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>